

お白石持行事のあとは・・・？ ↓

- ⑨御飾** おかざり 調査された御装束で親殿を装飾し遷御のご準備をする式
- ⑩遷御** せんぎょ 御神体を新宮に遷しまつる祭り。当夜は、勅使がご参向になり祭主以下神職が奉仕し浄園の中をおごそかに斎行される
- ⑪大御饗** おおみけ 遷御の翌日、新宮で初めての大御饗をたてまつるお祭り
- ⑫奉幣** ほうへい 遷御の翌日、新宮の大御前に勅使が幣帛をたてまつる祭り
- ⑬古物渡** こもつわたし 遷御の翌日、古殿に奉幣してあった神宝類を新宮に移しまつる祭り
- ⑭御神楽御饗** おかぐらみけ 遷御の翌日の夕、御神楽に先立ち、大御饗をたてまつる祭り
- ⑮御神楽** おかぐら 新宮の四丈殿で勅使および祭主以下参列のもと、宮内庁楽師十二員により御神楽と秘曲が奉奏される。

これで式年遷宮のすべての祭典・行事がおわります。

- ①御戸祭** みとさい 御正殿の御扉を造りまつる祭り
- ②御船代奉納式** みふねしろほうのうしき 御神体をお鎮めする御船代を造りまつり御正殿に奉献する式
- ③洗清** あらいきよめ 竣工した新宮のすべてを洗い清める式
- ④心御柱奉建** しんのみはしらほうけん 御正殿中央の床下に心御柱を奉献する神秘的な行事
- ⑤杵築祭** こつきさい 正宮の神々を祭り新宮の御柱の根元を白杖で突き御敷地を固める祭り
- ⑥後鎮祭** ごちんさい 新宮の竣工をよるこび、平安に守護あらんことを大宮地に坐す神に祈る祭り
- ⑦御装束神宝読合** おんしょうぞくしんぼうどくごう 新調された御装束神宝を新宮に納めるにあたり読合する式
- ⑧川原大祓** かわらおほはらい 御装束神宝をはじめ遷御に奉仕する祭主以下を川原の祓所で祓い清める式

「お白石持行事」が終わった後は、「式年遷宮」として残りの十五の祭りがおこなわれます。



「遷宮」ってこれで終わり？

ねえ、すーちゃん...

お白石も終わったし...

だって、新しいお宮もできあがったし...

「正宮は新しいものが立ったけど、神様はまだ古い正宮にまつられたまま。古いお宮から新しいお宮にお引越しするためにはまだまだ主要なお祭りがたくさん行われるわ。」

でも、この遷御の儀は関係者以外は誰も見ることはできない。内緒内緒の行事なのよ。

見れないっていわれると余計にみたいわ！

準備してきた遷宮も、ここまできたらいよいよクライマックス！

もつとも重要な神様に新しいお宮にお移りいただく「遷御」は十月に行われるわ。

8年間かけて準備してきた遷宮も、ここまできたらいよいよクライマックス！

お移りいただく「遷御」は十月に行われるわ。

☆こんにちば 高須新聞店で

いつもご愛読ありがとうございます

お白石行事ももうすぐ外宮領への奉獻が終わろうとしています。奉獻団のみなさま、暑い中、本当にお疲れ様でした。

木遣りや踊りなど長い間練習を繰り返してきたのを思うと少々さみしい気もしますが、これで神様のお引越しへの準備がひとつすみました。「20年に1度」というキーワードが人々を熱く、大きく動かした事を実感した、今年の夏でした。

みなさまの心にも深く刻まれたのではないのでしょうか。

QRコード

次号は9月22日(日)発行予定。おたのしみにお祈りください。

「遷御(せんぎょ)の儀」

皇大神宮(内宮) 10月2日 午後8時
豊受大神宮(外宮) 10月5日 午後8時

*当日の午後1時から一般参拝はできません。

御神体を旧殿から新殿へ遷す儀式。全ての灯りが消された浄園の中、現在祭られている社殿から新造された社殿へ、神様にお遷りを願う儀式です。神域内で厳かにおこなわれ、関係者以外は見ることができません。

真新しい内宮・外宮の両宮に参拝できるのは10月6日朝5時からです。

高須新聞店通信 お伊勢さんを知ろう企画

いせまめ通信

発行: 中日新聞 伊勢市南都店 高須新聞店①

〒516-0014 伊勢市橋部町乙422-1

☎ 0596-24-1720

☎ 0596-24-1728

毎月25日頃発行 第14号

平成25年8月25日